大橋川改修に関する説明会

説明資料

令和5年6月23日(金) 松江市市民活動センター201・202研修室令和5年6月24日(土) 和多見会館 令和5年6月25日(日) 松江市市民活動センター201・202研修室令和5年6月28日(水) 白潟公民館3階研修室

国土交通省出雲河川事務所

斐伊川・神戸川における治水対策(3点セット)

〇昭和47年7月洪水を契機として、斐伊川・神戸川治水事業の3点セット(上流のダム建設、中流の放水路建設、下流の大橋川改修及び湖岸堤の整備)により、上・中・下流でお互いに治水機能を分担し、流域全体で治水安全度を高める対策を実施。



大橋川改修の整備手順について

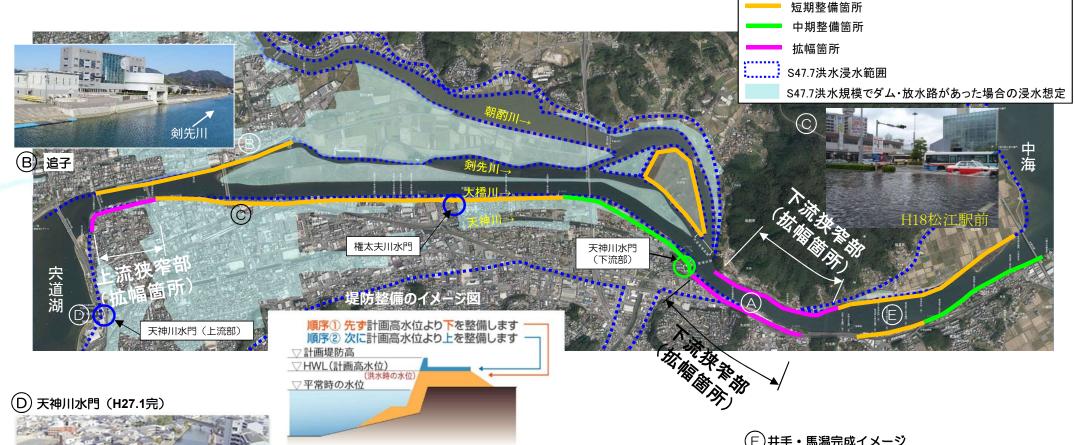
■ 概ね20年間の整備順序の考え方

①狭窄部の拡幅を最優先

・宍道湖を含め全川にわたって水位低減効果が期待できる狭窄部の拡幅(下流→上流の順)を実施

②堤防の整備

- ・堤防の整備は段階施工とし、計画高水位までの堤防高確保を先行して実施し、その後、計画堤防高まで堤防の整備を実施
- ・計画高水位までの堤防の整備にあたっては、水害リスクの高い箇所(平成18年7月洪水浸水実績箇所)等を優先的に実施





HWL(計画高水位)

計画高水位とは、計画規模の洪水(計画高水流量) に対して、計画している河道断面等が確保された 場合に想定される水位を表すものです。

整備計画では、この計画高水位までを土堤で全川にわたり整備した後に、計画堤防高までを整 備し完成堤にします。

(E)井手・馬潟完成イメージ



大橋川改修の現状について(令和5年6月1日 現在)



宍道湖への開けた眺望に配慮した水門形式

を採用しています。





福富地区 左岸下流部護岸整備外工事 選挙前面の埋め戻し状況 選挙前面の埋め戻し状況 【工事内容】地盤改良工・護岸工・根固め工 他

【工事内容】河川土工・法覆護岸工・付帯道路工 他 【進捗状況】河川土工(掘削)が概ね完了しました。 引き続き 構造物物夫工 法覆護岸工を行

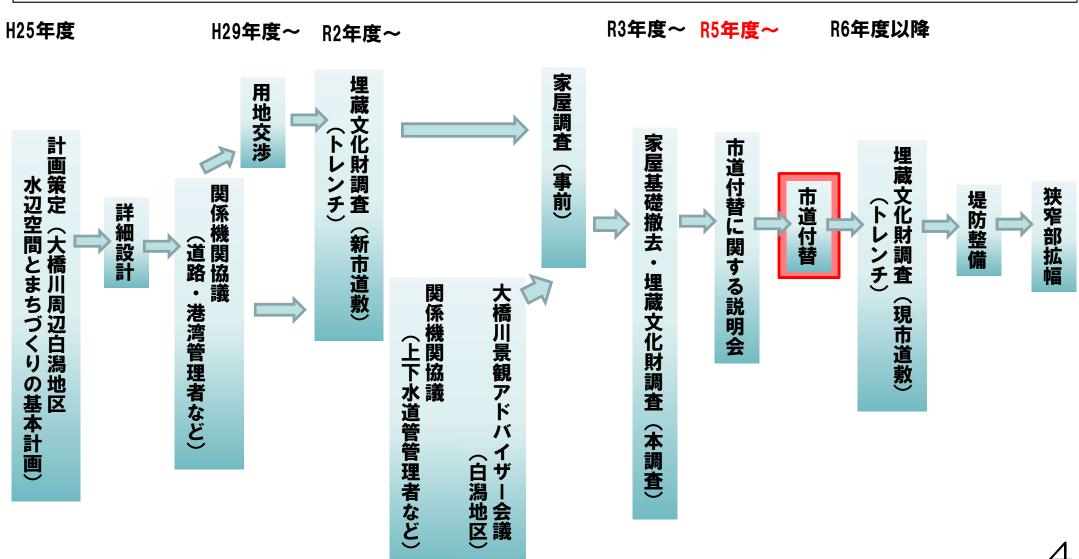
水辺のオープンスペースとして利用できる

堤防護岸が概成しました。



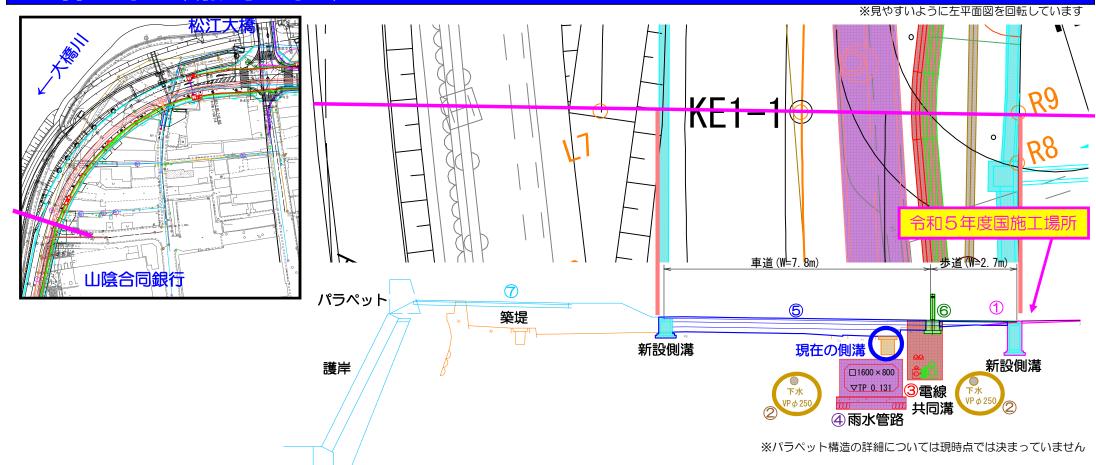
大橋川改修白潟地区の整備の順序

- ■住民のご意見を詳細設計に反映しつつ、平成29年度から本格的に用地交渉を実施しています。
- ■令和2年度から、工事実施に向け、家屋調査を実施しています。
- ■市道付替え等の工事を実施するため、令和3年度から家屋基礎撤去・埋蔵文化財調査に実施しています。
- ■市道付替については、令和5年度秋頃から実施します。(事業期間は未定)



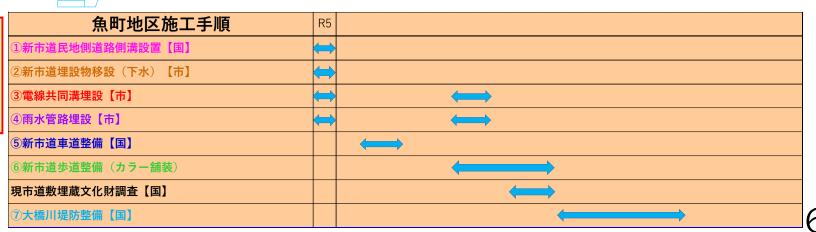
大橋川改修白潟地区の施工手順 新大橋 大橋川 松江大橋 白潟地区全体施工手順 新市道敷埋蔵文化財調査【国】 山陰合同銀行 魚町 ①新市道埋設物移設(下水)【市】 白潟本町・八軒屋町 和多見町 電線共同溝埋設【市】 ③雨水管路埋設【市】 寺町地区 魚町地区 ④新市道車道整備【国】 5新市道埋設物移設(NTT・ガス・上水) 【各事業者】 6新市道歩道整備(カラー舗装) 現市道敷埋蔵文化財調査【国】 大橋川堤防整備【国】 ※【】内は施工者を標記しております ■電線共同溝 電線の設置及び管理を行う2以上の者の電線を収容するため、道路管理者が道路の地下に 設ける施設をいいます。 これにより、安全で快適な通行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止、情報通信 ネットワークの信頼性の向上等が図られます。 ■雨水管路 堤内側(堤防から民地側)において局地的な大雨の増加に伴い、既存の雨水排水施設で処 理できず家屋の浸水被害が生じる恐れがあり、その対策として雨水排水を河川へ流すため の管路を道路下に埋設するものです。 灘町地区 ■新市道車道・歩道整備 大橋川の堤防を整備にあたり現在の市道敷に築堤する区間があることから市道の機能を確 保するため新たに道路を整備するものです。また、歩道についてはカラー舗装など美装化 を行うこととしています。

全体工程(魚町地区)

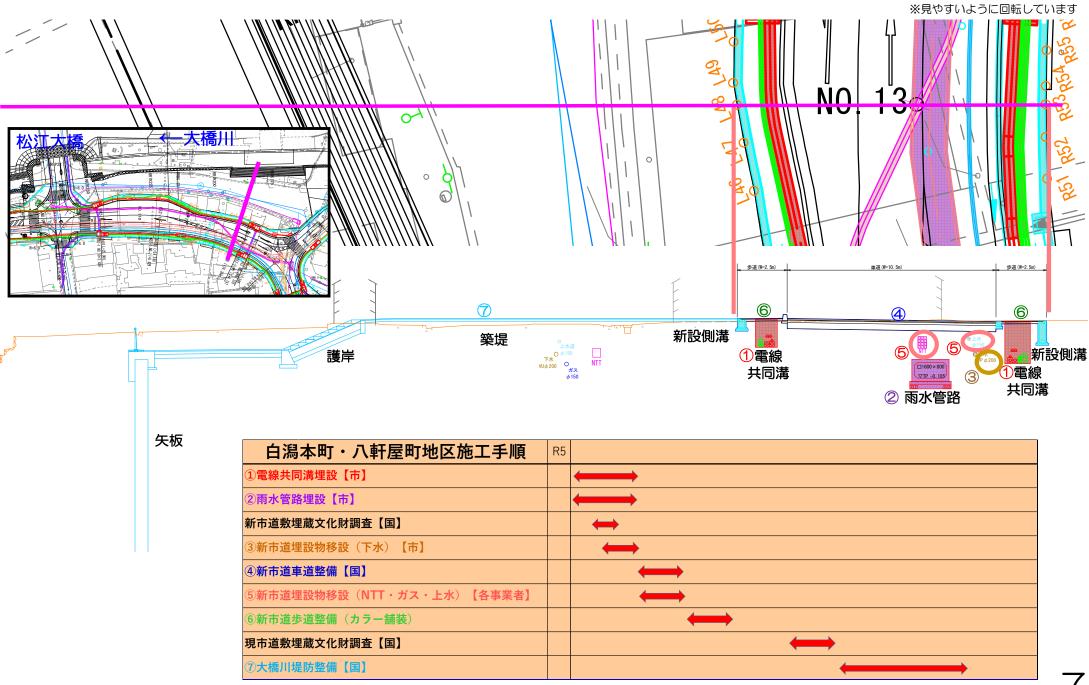


新設する電線共同溝が現在の側溝の位置に設置することから、側溝の機能を維持するため側溝(民地側)を新設するものです。

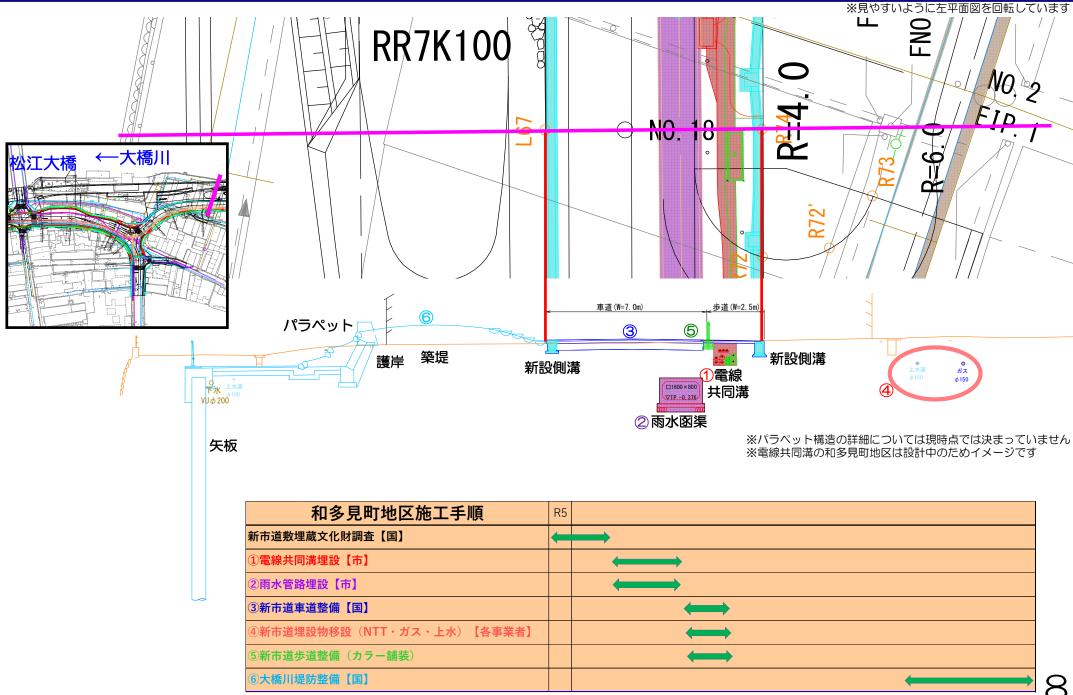
※雨水函渠,電線共同溝は松 江市にて令和5年度より実 施



体工程(白潟本町・八軒屋町地区)



全体工程(和多見町地区)



白潟地区の大橋川改修について

白潟地区における堤防整備工事着手においては以下の条件をクリアーすることが前提となります。

下流狭窄部(拡幅箇所)の工事が完成

護岸の整備を行います。

- ・新市道の工事が完成
- ・堤防敷用地の買収が完了
- 現市道敷の埋蔵文化財調査が完了

現在、下流狭窄部(拡幅箇所)の工事として左岸朝酌矢田地区の工事を行っています。



令和5年度の埋蔵文化財調査箇所について

- 1. 令和3年から埋蔵文化財本調査 (島根県埋蔵文化財調査センターに委託)
- 2. 埋蔵文化財本調査前に家屋調査・基礎撤去が必要であり、令和2~3年度は家屋調査を実施済み。 令和3年度から基礎撤去・埋蔵文化財本調査を実施しています。
- 3. 令和5年度については、和多見町地区において埋蔵文化財調査を実施。



大橋川上流部南岸 水辺の整備と賑わい創出

- ■魅力的な水辺空間の形成を目指し、松江市が住民意見を聴取し策定した「大橋川周辺白潟地区水辺空間とまちづくりの基本計画(平成25年4月)」を基に、堤防や水辺の設計を実施。
- ■松江市は都市再生整備計画事業において歩道舗装(美装化)、電線共同溝整備、出店基盤整備などを 実施するとともに、民間事業者の参画によるオープンカフェの社会実験やミズベリングなどのイベント を行い、水辺の賑わい創出を目指しており、国土交通省や島根県も協働でイベント等に参加している。





水辺でのイベントが可能な広場

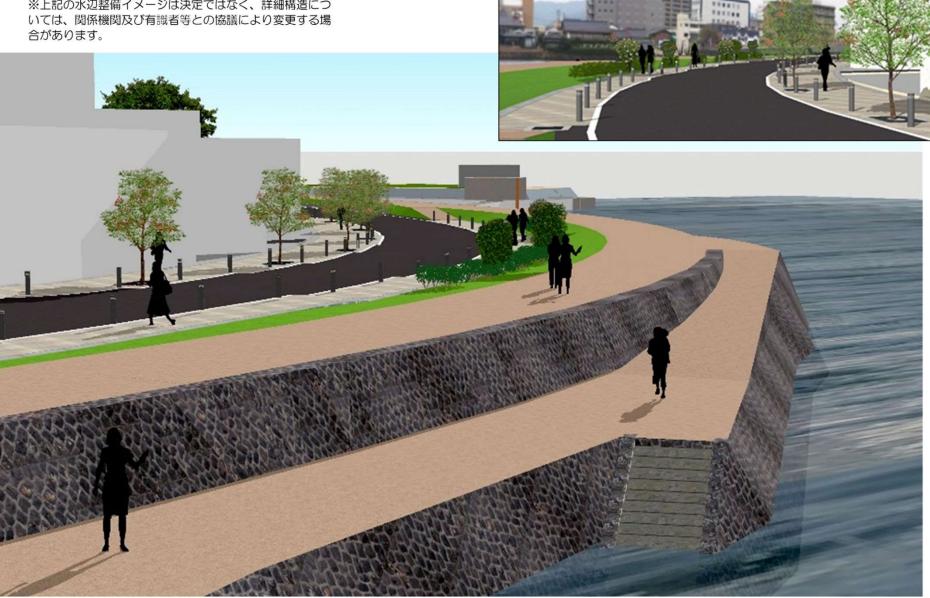




大橋川上流部南岸 水辺の整備と賑わい創出

南岸上流地区(魚町)の水辺整備イメージ

※上記の水辺整備イメージは決定ではなく、詳細構造につ



南岸上流地区

大橋川上流部南岸 水辺の整備と賑わい創出

南岸上流地区(和多見町)の水辺整備イメージ

※上記の水辺整備イメージは決定ではなく、詳細構造につ いては、関係機関及び有識者等との協議により変更する場 合があります。



南岸上流地区